

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】平成17年4月28日(2005.4.28)

【公開番号】特開2001-122147(P2001-122147A)

【公開日】平成13年5月8日(2001.5.8)

【出願番号】特願平11-303204

【国際特許分類第7版】

B 6 2 D 7/14

B 6 0 R 16/02

【F I】

B 6 2 D 7/14 A

B 6 0 R 16/02 6 6 0 F

【手続補正書】

【提出日】平成16年6月21日(2004.6.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

一方、CPU1Aには、異常検出機構3Aを接続し、この異常検出機構3Aを上記トランジスタ8Aのベースに接続している。

そして、CPU1Aは、上記異常検出機構3Aに対し、パルス信号を出力する。このパルス信号は、CPU1Aの制御プログラムが正常に動作している間に、連続的に出力される信号である。そして、上記異常検出機構3Aは、上記パルス信号が入力されている間は、所定の電圧値のH信号を出力し、このH信号が、上記トランジスタ8Aのベース電圧となり、トランジスタ8Aに駆動用電源4からの電流が流れる。

【手続補正2】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図2】

